

特定外来生物オオキンケイギクの抜き取り作戦を実施します

5月24日(土) 午前9時～正午

北米原産のオオキンケイギクは、春に、道路沿いなどで黄色い花を咲かせ、年々その量・生育地を拡大しています。

この植物は、繁殖力が非常に強いいため、在来種に影響を及ぼすことから「特定外来生物」に指定され、植えたり・移動したりすることが法律で禁止されています。

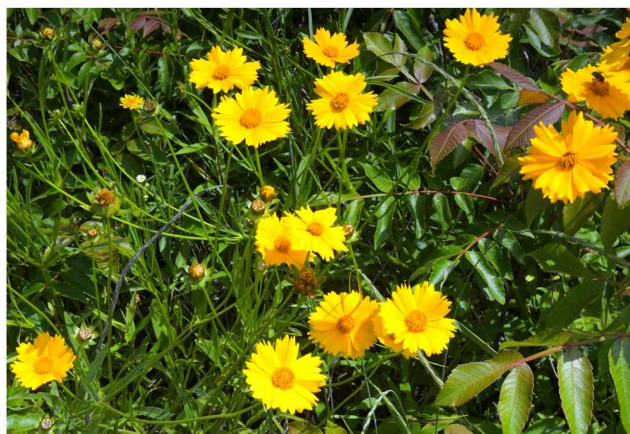
笠間市では、「かさま環境を考える会」などの市民団体と協働で今年もオオキンケイギクの抜き取り作業を行います。

※重点対策外来種セイタカアワダチソウの抜き取りも行います。

実施場所：笠間市総合公園 他



抜き取り作業の様子



オオキンケイギク

オオキンケイギクの特徴

- ・多年草草本
- ・高さ30～70cm
- ・花期5～9月
- ・頭状花(直径5～7センチメートル)
- ・黄橙色

オオキンケイギクが庭などに生えているのを見かけたら駆除しましょう。

〈オオキンケイギクの駆除方法〉

- ・根から引き抜き、種の飛散がないよう注意してその場で2～3日天日にさらすなど枯死させた後、ビニール袋などに密閉して燃えるごみとして処分してください。

抜き取ったものを枯れる前に、ほかの場所に運搬などすることは禁止されています。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 環境推進部環境政策課 担当：朝倉(あさくら)

電話番号：0296-77-1101(内線126) ファックス番号：0296-77-1146

e-mail：kankyo@city.kasama.lg.jp